

「学びの森」を調べました

8月30日(日)「GPSで旭山の木の地図を作ろう」、第4回目が行われました。

今回のテーマは「学びの森を調べよう！」。

「学びの森」、ご存知ですか？

展望台から円山を眺める方向の坂の下にあるこんもりとした林。

1970年公園開基の際に、当時道内で見られる100種の樹木が植えられ、散策路もありましたが、現在は林床に草本や木本の稚樹が育ち、道がわからなくなっています。



ここを市民と行政の協働で整備し、本来の目的に合う、歩いて楽しい場所にできないか、そのためにはまず「学びの森」現状を観察し、今後について考えてゆくことにしました。

当時の資料を基に今回調査した結果、植樹したとされる100種のうち46種しか確認できませんでした。

それだけ多くが枯れるなどでなくなったことも考えられますが、それ以前にほんとうに100種あったのか、という新たな疑問も浮かんできました。

しかし、樹木が好きな人にはなかなか面白く興味深い場所であることも分かりました。

黒松内が北限とされるブナ、絶滅危惧種クロビイタヤ、旭山では見られないカンボク、札幌には自生しないアカシデやサワグルミの大木、道内には自生しないヤマボウシ、外来種アカガシワなどがありました。

チシマザクラも植えられていたのは驚きでした。

しかし、誰もここでチシマザクラの花を見た記憶がない。

せっかくあるのだから咲かせることはできないだろうか。

植樹とは別にエゾエノキの実生稚樹も発見したり、意外といっでは何ですが、面白い観察会でした。

今回の観察会で見たことや感じたことを基に計画を立て、今後は市民参加型として「学びの森」の整備を行ってゆきます。



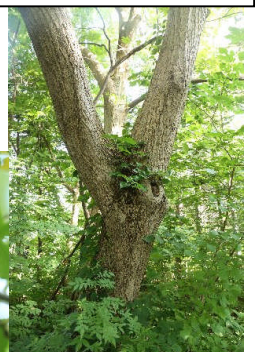
(左)
開園当初の名札が残る
クロビイタヤ
(下右)
サワグルミの大木
(下左)
サワグルミの種子



(左)
水路に現れた
ルリボシヤンマ



(右)
カンボクの実



「旭山森のフェスティバル 2015」のご案内 10/12 (月・祝)

10月12日(月・祝)、毎年恒例「旭山森のフェスティバル 2015」を行います。

今年のプログラムは「森の遊び場」「自然観察会」「スタンプラリー(写真ラミネートのプレゼント付き)」、「自然素材を使ったクラフト」「バーニングペン」「薪割り」を予定しています。

「自然観察会」は幌見峠の下にあるカツラの巨樹を見に行くミニハイキングを予定しています。

すっかり旭山名物となった「豚汁」もあります(参加者のみ1杯100円)。

秋の1日を、旭山で思いっきり遊びませんか？

◆日時場所:2014(H26)年10月12日(月・祝) 9:30 受付開始 10時~15時頃

旭山記念公園「森の家」集合 小雨決行(警報発令時は中止) 事前申し込み不要

◆参加費:大人200円、小中高生100円、未就学児無料(保険代、材料費として) 豚汁1杯100円(予定)



9月の森は野鳥との出会いのチャンス

9月は、鳥たちも囀りをやめ、夏鳥は南に次々と渡って行き、一方で冬鳥はまだ来ていない時期です。野鳥観察も、正直、5月6月のように次々と見られ声が聞かれるというわけにはゆきません。しかし、9月は、森の中での思わぬ野鳥との出会いがある時期なのです。

●オオタカやハイタカを見る機会が増える

秋はオオタカやハイタカの今年生まれた個体が巣立ち拡散するため、9月から10月にかけての頃はオオタカやハイタカを見る機会が増えます。木の低い位置にとまり、人が近づくと林の中を低く飛んで逃げてゆきます。

●ツツドリ(右写真、幼鳥)が林の中に

夏の間は遠くから声が聞こえてくるだけのツツドリも、秋の南に渡る直前の時期には森の中の低い場所で活動し、見られる機会が増えます。森の中でやや大きめの鳥が動いたら要注意です。

●キビタキ雌は見られるか

キビタキ雌は見られる機会が少ないですが、秋の林の中で出くわすことが意外とあります。またコサメビタキは8月以降林縁部で姿が見られる機会が増えます。

●昨年の「ゲスト」はサメビタキ(右写真)

サメビタキは春先に数日間いるだけですが、昨年9月に幼鳥が現れました。また、旅鳥のエゾビタキは、旭山での過去の観察記録はいずれも9月でした。



「旭山でノルディックウォーク」ご案内 9/13、10/11、10/18

第1回目のご好評をいただいた、「ノルディックウォーク講習会」、今年はあと3回行います。

先生に正しい歩き方を学び、日々の運動にとりいれてみてはいかがでしょうか？

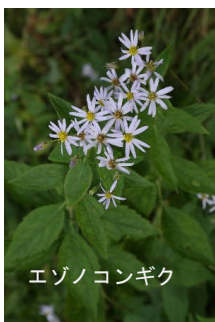
●「ノルディックウォーク講習会」 今後予定:2015年9月13日、10月11日、10月18日(いずれも日曜)

10時から(90分を予定) 旭山記念公園「森の家」集合 参加費:ひとり100円(保険代)

定員20名 ※事前申込が必要です。また申込時「ポール」貸出ご希望の際はお申し付けください。

9月は最後の花の季節

雪解けとともに訪れた花の季節、今年ももう終わり。9月は最後の花の季節です。



エゾノコンギク



アキノキリンソウ



ヤマハハコ



ミゾソバ



ツリフネソウ



キツリフネ

編集 後記

9月の楽しみといえば、カケスがいつ旭山にやって来るか。

カケスは夏の間を山で過ごし、秋に低地に降りて越冬し、春にまた山に戻ってゆきます。

最も早い9月1日の観察例がありますが、平年では9月中頃から旭山でも見られます。

この秋カケスを見た方、ぜひ「森の家」まで情報をお寄せください！



公式サイト

「アカゲラ通信」第22号 2015(平成27)年9月1日発行

発行:(公財)札幌市公園緑化協会 旭山記念公園管理事務所

住所:〒064-0943 北海道札幌市中央区界川4丁目

連絡先:電話 011-200-0311(金~月・祝日 10時~16時)FAX011-200-0351

<http://www.sapporo-park.or.jp/asahiyama/>